

平成 16 年 3 月期 第 3 四半期業績の概況 (連結)

平成 16 年 1 月 28 日

上場会社名 株式会社 タカラ

(コード番号:7969 東証第 1 部)

(URL <http://www.takaratoys.co.jp>)

代 表 者 役職名 代表取締役社長 氏名 佐藤 慶太

問い合わせ先 責任者役職名 取締役財務部長 氏名 久保 亮三 (TEL (03) 3603-2134)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

2. 平成 16 年 3 月期第 3 四半期業績の概況 (平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 12 月 31 日)

(1) 売上高

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	第 1～第 3 四半期累計	
	百万円	前年同期比%
平成 16 年 3 月期第 3 四半期	79,531	130.0
平成 15 年 3 月期第 3 四半期	61,187	—

(参考) 平成 15 年 3 月期通期実績 85,692 百万円

(注) 1. 平成 16 年 3 月期第 1 四半期より四半期業績の開示を行なっているため、前年同期比につきまは参考数値として記載しております。

2. 売上高は当該四半期までの累計値であります。

3. パーセント表示は、対前年同期比率を示しております。

(2) 売上高に関する補足説明

当該第 3 四半期 (平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 12 月 31 日) におけるわが国経済につきましては、米国経済の立ち直り動向や国内個人消費の低迷など不安定な要因を抱えながらも、輸出や設備投資が増加するなど、総じてみれば回復基調にあるとみられます。こうした経済環境の中で、当社グループの売上高は、男児玩具を中心とする輸出が前年同期比 181%と大きく伸び、国内玩具では「ベイブレード」売上げが下降するも、代わってカードゲームの「デュエル・マスターズ」が通期 110 億円の販売を見込める商材に育ってきており、玩具セグメント別売上げの強弱はあるものの総額としてほぼ計画どおりのペースで推移しました。

グループ会社の売上高は、日本電熱 (株)・(株) アトラス・(株) ブロッコリーの中核企業が連結化されたこととアミューズメント事業が好調に推移していることなどから、前年同期比 130%の売上高となりました。

(3) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象
該当する事象は特に発生しておりません。

3. 平成 16 年 3 月期の連結業績予想 (平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日)

(平成 15 年 11 月 12 日に平成 16 年 3 月期中間決算短信 (連結) を発表しました際の業績予想に変更はございません。)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	
通 期	114,000	7,700	4,100	45 円 85 銭

以上